

大井川中流域住民の署名を集めて 河川環境改善を区長連が求める

町区長連絡会（松岡義夫会長）ではこのほど、大井川に隣接する各機関に対して河川環境の改善を求める要望書を提出しました。

長島ダム、大井川ダム（奥泉）直下から寸又川合流付近までの濁水の改善、中流域の河床上昇箇所、砂利採取による安全・安心の確保、水利権許可期間の短縮、維持流量の確保の3点を要望しており、町内34の自治会から協力を得て集められた5,893人分の署名簿も併せて提出しました。

※5,893人＝全町民の3分の2に当たります。今回提出した要望書は、各関係機関のこれまでの前向きな対応を評価したうえで、なお一層の環境改善を求めたもの。暮らしに密接に関わる「大井川」を、日本一誇れる河川にするため環境改善に努力してほしい旨が記載されています。

要望書を提出する松岡義夫会長



要望書提出には、区長連絡会の正副会長のほか、本町正副議長、杉山町長も同行し関係機関へ出向きました。松岡義夫会長は、大井川中流域の現状などを説明し、さらなる環境改善を訴えました。

要望書提出先 国土交通省中部地方整備局河川部、静岡河川事務所、静岡県建設部、中部電力榑本店用地部、同静岡支店

本庁企画環境課 ☎ (56) 2221

あなたの進学費用を町がサポート 町育英奨学生を募集しています

「進学費用が気になって希望の進路はあきらめなきゃ」。今、学生の皆さんに何より必要としてほしいのは、新しい道にチャレンジする意思です。本町では、経済的理由により修学が困難な生徒に対して、人材育成を目的とした奨学金を貸与しています。上手に活用して、あなたの進路選択に役立ててください。



長年の推薦を受け、次の書類を提出してください。

- 1 奨学生願書
- 2 奨学生推薦調書
- 3 医師の健康診断書
- 4 ほかに奨学金の給付または貸与を受けている者および受ける予定がある者は、その調書

※奨学生は、別に定める選考委員会の選考を経て決定します。

奨学金の額 月額1万円以内を毎月交付

返済期限 最終学校を卒業後5年以内

募集締切 2月27日金

詳細は教育総務課までお問い合わせください。

教育委員会教育総務課 ☎ (58) 2555

南アルプス世界自然遺産登録推進協議会（南アルプス）

南アルプス世界自然遺産登録推進協議会（南アルプス）は、南アルプス市で開かれた。このフォーラムは南アルプスに関する学術的知見の集積を図ると共に、南アルプスの価値をより多くの人に知ってもらうため開催されたもので、300人を超える参加者が会場に集いました。

文化功労者の岩槻邦男東京大学名誉教授による基調講演や、「南アルプスの学術的価値と今後の進め方」と題したパネルセッションなどが開かれました。本町からは協議会の委員である杉山町長、森町議長をはじめ、協議会や町内の団体、行政関係者などが参加し、ほかの参加者と共に南アルプスのすばら

南アルプス世界自然遺産登録に向けた動きが活発化しています



しきや価値について造詣を深めました。今後協議会では、南アルプスの世界自然遺産登録の実現に向け、各県の学術検討委員会が中心となり、さらなる学術的知見の集積を進めていきます。さらに、南アルプスの多面的な価値について積極的に情報発信し、国民的な合意形成を図っていく考えです。

南アルプス世界遺産の登録に向け 山梨県で学術フォーラムを開催

総合支所企画観光課 ☎ (58) 7077

皆さんと共に歩む広報紙目指して 県広報コンクール3年連続入賞

（株）静岡県広報協会が主催する平成20年県広報コンクールで、本町が発行する広報紙「広報かわねほんちよう」が町の部優秀賞に選ばれました。このコンクールは平成20年中に発行された県内の自治体や団体の広報紙を対象として、企画力、文章力、写真、レイアウトなどを総合的に評価するもので、広報かわねほんちようは18年、19年に最優秀賞、今回が優秀賞と3年連続で入賞することができました。受賞した号は、

川根茶の誇りを特集した20年11月号。本町の基幹産業である川根茶の歴史や現状、未来への可能性を考察すること、その価値を見直し、誇りを取り戻したいと企画多くの人にご協力をいただき作り上げた特集号です。この11月号に限らず、毎月多くの人の協力によって広報紙は作られています。取材を受けてくださる皆さん、情報や原稿を寄せてくださる皆さん、本町にありがとうございます。広報かわねほんちようのサブタイトルは「Stories」。これからも、この町に生まれるたくさんの物語を綴っていきたいと思います。



県広報コンクール町の部で、3年連続の入賞を果たした20年11月号「特集 誇り」。

審査員からは「町の基幹産業を上手くまとめた。担当者の情熱が読者にも伝わったのではない。関係者の声もていねいに拾い上げ課題も投げかけるなど町民を巻き込もうという姿勢も評価できる。企画性、テーマの深堀と取材構成はかなりの力作。惜しむらくはデザイン・レイアウトにもっと気をつければさらに読みやすくなる。文章は達者だが会話文に方言が入ると臨場感が増すと思う」との講評がありました。

本庁企画環境課 ☎ (56) 2221

www.town.kawanehon.shizuoka.jp

このほかにも、いろいろと

情報満載の川根本町ホームページをごらんください。

チラシ・カタログ・DM・自分史・カレンダー etc

松本印刷株式会社

島田営業所/島田市横井4丁目8番3号
電話 0547-36-5015 FAX 37-1823

3歳から、小・中・高校生までのパソコンスクール
基礎から応用と、教科学習もベネッセのソフトで学ぶ

パソコンスクール アビバキッズ **本川根教室**

TEL 0547-59-3292 **アビバキッズ** 検索

パソコンを学ぶ! パソコンで学ぶ!!

Benesse Group

AVIVA KIDS
アビバキッズ